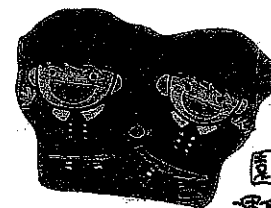


# なかひろタイムス

2018  
9月号

～子育て応援情報誌～

糸魚川幼稚園



## おべんじ

園も、もちろん運動会！運動会が得意な

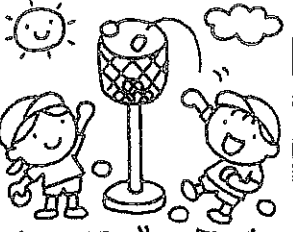


あ、危険な暑さ...の頃からは少しは暑さも落ち着いて、朝晩は涼しくなりましたが、まだまだ残暑厳しい中、みなさまいかがお過ごしでしょうか。幼稚園は、8/24(金)

から、2学期が始まりました！お休み中の楽しみ、たこや体験したことなどを嬉しそうにお話のりや、幼稚園生活のリズムを取り戻しているところ、これから、涼しくなって過ごしやすいようになってくれば、外遊びもたっぷり出来るのでは！花が咲いていたり、落ち葉が落ちていたり、虫たちがいたり、外に出たりお散歩するとそれだけで、良い刺激がいっぱいではないか！秋の季節を思う存分楽しみましょう！

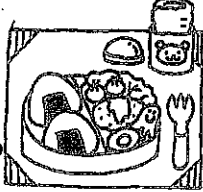
### 9月4日(火)のおべんじは... ミニうどんがおいしい!!

糸魚川幼稚園は、9/4(日)の運動会に向けて、おともだちも気分が盛り上がっています!! ...という事で、今回は、なかよしひろばのおともだちにも、うどんがおいしいことを楽しんでいただくと思っ... おやつとお茶も出ますが、水分補給の飲み物、タオルなど必要に応じてお持ち下さい。

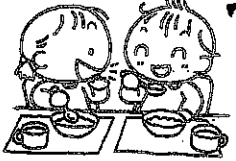


**園児募集のおしらせ** 糸魚川幼稚園では、10月～来年度の園児受付をします。一応、10/31まで区切りとしますが、その後でも、いつでも、途中入園も、もちろん可能ですので、気軽に、ご相談下さい。お待ちしております。

子はもちろん嬉しい日ですね！でも、私なんて運動面は苦手だったんですね。それでも「運動会」は、どこか特別な嬉しい日だったのを憶えています。その日は、朝から、母と祖母がお弁当を作って、家族みんなで応援に来てくれました。「お弁当は面倒くさい」という方もいますよね。



ん～確かに普段の朝より早く起きないとイケないだろうし、休手間もかかるかもしれません。中味は何だていいと思うんですね。私なんて冷凍食品だつてバッチリ使、あつし、いつも似たようなパターンだし。それ、中三男子になつた息子はニヤニヤして嬉しそうに持っています。私が幼稚園の時、母や祖母が「お弁当の入れやあ〜」と作ってくれたり、初めの果物を入れてくれてそれが嬉しくて... 決して活躍はしていないと思っ... 「うどん会」という日が、嬉しい日...と記憶に残っているのは、家族の愛だけだ...、と思います。うちの園では、火曜・木曜の週二日、お昼のごはんをお弁当箱に入れて持ってきていただいています。お弁当箱にごはんを入れて、ふりかけ、パプリカ... それだけの事。でも、そこには、

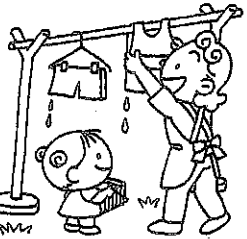


「お母さんごはん入れてくれたんだあ〜」  
「あ、うちの子残さないで、きれいに食べてくれたわ〜」そんなやりとりが

あつし、年少さんの3学期頃からお弁当箱をハンカチで包む練習もするので、その頃とも出来るようになった。子どもたち、成長させてくれているんですね！

## ママのケア

主婦、ってほんとに...にどうして朝起きた瞬間から夜寝るまで、やる事が、いっぱいあるんでしょうね。台の子どもが一人、の私でさえ



こんな風に感じるどころから二人以上お子さんをお持ちのお母さんは想像を絶する忙しさだと思います。ほんとに頭が下がります。子どもが小さい時は特に、一日中かぶりつき、行動範囲も小さく、気分もどんよりしがらみですね。私も、子どもが小さい時、夫に言ったことがあります。「私は今、こうして車の中で缶ジュースを飲むだけで、



ワクワクするくらい、ずっと家での生活なんだ」と。そう言う、それは気がおぼつかない...と夫は言っていました。だから、気持ちを口に出して伝えることも大事かもしれませんね。「気がついてくれないもんネ台と、



TVでよく出ている「尾木ママ」ご存じですか。あの人が言ってます。「よく、お父さんが子育てに参加してくたあ!」という事で、お母さんと同じ事をよくして、くたあ!という事で、お父さんは、「お母さんのケア」を担って、いう考え方をすればいい。お母さんが楽になつて、うにサポートしてあげれば、いいのでは」とおっしゃってます。また、あの番組では、「旦那さんが奥さんのために...と、たおは...と外食に誘われる...それもいいけれど、結局行った先で子どもの世話をするのはお母さんになってしまいますね。それだから、少しでもいいから、奥さんに「一人の時間」を作ってあげると、びっくりリフレッシュできるのでは」と言っています。これいいでしょ〜、と喜んで、もっと言って!! ですね。お母さんにある教育関係の先生は、「たとえば、私のために、おいしいケーキを買ってくる...とか、さやあは自分へのごほうびをあげることで、又、気持ちをよく子どもと接し、楽しく子育てできるのでは。自分にも、せつせとごほうびあげながら、たのしく子育てしてほしい」